

## 家庭学習を習慣化させるためのポイント

下に示した4つのポイントは、家庭学習の習慣を身に付けることはもとより、子どもの健やかな成長のためにも大切な基礎の部分です。お子さんが低学年のうち、生活のリズムを整えることを中心にサポートし、学年が上がるにつれて、学習の計画を立てて実行できるようにするなど、自主性を伸ばしていきましょう。



### 生活のリズムを整える

○規則正しい生活リズムが日々の子どもの生活を整え、家庭学習の習慣化につながります。早起き・早寝をする、朝食をきちんと食べる、テレビやゲーム、携帯電話、スマートフォンの時間を決めましょう。

### 努力を認め励ます

○一つのことを継続して取り組ませたり、少し難しいことに挑戦させたりして、やり遂げることの喜びを体験させましょう。  
○子どもの学習に目を向け、必要な声掛けや点検を行い、粘り強い努力を本気でほめましょう。

### 読書する時間をつくる

○読書は、子どもの感性を磨き、知識や思考の源となります。まずは、家庭での読書や読み聞かせをしましょう。  
○地域の図書館等に行き、本との出会いをつくりましょう。

### 学ぶ雰囲気をつくる

○家族で過ごす時間を大切に、子どもの話をしっかり聞きましょう。  
○ニュースなどを話題にして、社会への関心を広げましょう。

### ☆チェック☆

お子さんの生活をご存じですか。チェックしてみましょう。

- お子さんの好きな教科、苦手な教科を知っている。
- お子さんの教科書を見たことがある。
- お子さんの担任の先生の名前や組を知っている。
- お子さんの仲のよい友達を知っている。
- お子さんが通う学校の学校行事の日を知っている。
- お子さんがよく見るテレビ番組やゲームをする時間を知っている。
- お子さんが今持っているお金の金額を知っている。
- 家族全員で、週2回は食卓を囲んで話をしている。
- 社会の動き（ニュース）について話し合うことがある。
- 自分の生き方や仕事の内容について話したことがある。



刊行物登録番号 5-3-041



小学生の保護者の皆様へ

## 小学校版

# Let's study

～北区の子ども 家庭学習のすすめ～

「小学校版 Let's study ～北区の子ども 家庭学習のすすめ～」は、家庭での学習習慣づくりのために保護者がどのように関わるとよいかをまとめたものです。また、家庭で取り組める学習内容や学習時間のめやすのほか、家庭で大切にしたいポイント等をまとめています。

家庭での学習習慣の形成のために役立てていただき、子どもへの学習支援の参考としてご活用いただければ幸いです。

※ 義務教育学校（前期課程1学年～6学年）については以下の内容を読み替えるものとします。



令和6年3月

北区教育委員会